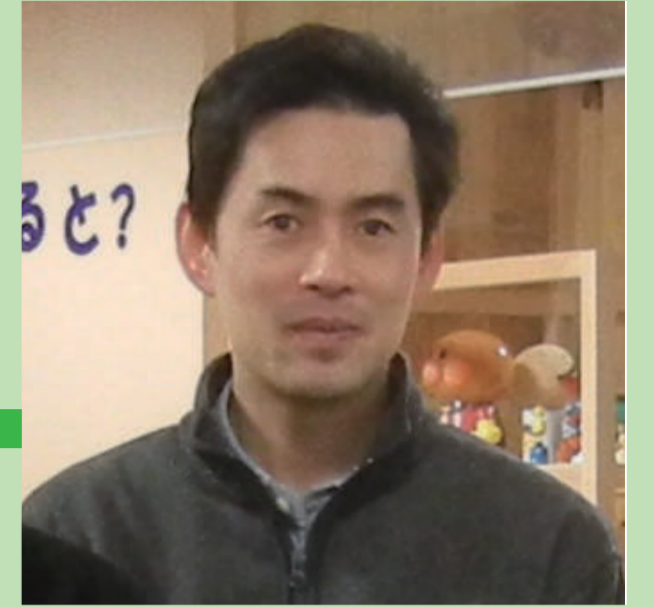


兵庫県の棚田に分布する畦畔法面草原の保全に向けた研究



自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

石田 弘明

棚田の畦畔法面に広がる草原（畦畔法面草原）は、生物多様性を保全する上で大変重要な存在です。しかし、圃場整備や管理放棄などによって、畦畔法面草原は全国各地で急激に減少しています。このような危機的状況にある畦畔法面草原を保全するためには、まず第一にその実態を把握することが必要です。

このような課題を解決するため、兵庫県各地で畦畔法面草原の植生調査を実施し、その結果を他の半自然草原（ススキ草原、シバ草原）の調査結果と比較しました。その結果、畦畔法面草原の種組成はススキ草原、シバ草原の種組成と大きく異なることが明らかになりました。また、その種組成は一年生植物の出現によって特徴づけられることもわかりました。



棚田の景観



ススキ草原



棚田の畦畔法面草原



シバ草原